

◎ 永藤市長が再選 6月9日に初登庁



6月4日に行われた市長選挙で、現職の永藤市長が再選され、9日に初登庁しました。
問 秘書課 (☎228-7401 FAX222-8441)

市長就任のあいさつ

6月4日に行われた堺市長選挙において、市民の皆様から信託をいただき、引き続き堺市長としての重責を担うこととなりました。皆様のご期待にお応えできるよう一層気を引き締めて臨みます。

これまでの4年間は、徹底した事業見直しによって皆様からお預かりする大切な税金を時代の変化に応じて効果的・効率的な使い道とすることに努め、持続可能な財政運営への道筋をつけました。また、3年以上に及ぶ新型コロナウイルス感染症や昨今の物価高騰への対策をはじめ、直面する喫緊の課題に注力すると同時に、デジタル化やDX推進、情報発信の強化、女性活躍の推進、区役所の機能強化など行政改革も進んでいます。

さらに、堺の魅力や市内各地域の可能性を引き出す取組も次々と動き始め、市民の皆様の暮らしを将来にわたってお支えするための「持続可能な都市経営」に向けて大きく前進しています。

一方で、過去から続く問題や今後新たに生じる課題には正面から向き合い、皆様により信頼していただける役所であるように着実に対応します。南海トラフ巨大地震をはじめとする大規模災害や、6

月2日の大雨のように近年発生頻度が増している災害リスクからも市民の皆様や市内で過ごされる方々の命と暮らしを守るために力を尽くします。

堺市は市民の皆様のために、そして堺のために、安心・安全を守り、積極的に挑戦し、過去に戻すことなく未来へと歩みを進めます。また、広い視野を持って大阪府をはじめ他の自治体や民間企業・団体など堺市に関係する皆様とも強力に連携し、堺の成長・発展を実現します。

今年10月には「G7大阪・堺貿易大臣会合」が、2年後には「2025大阪・関西万博」が開催されます。これらの絶好の機会に堺の類いまれな歴史や文化を国内外に広く発信し、堺の都市魅力を向上させ、地域経済の活性化を図り、市民生活の充実や住民サービスの更なる向上をめざします。

少子化に伴う人口減少が更に加速するなど本市を取り巻く環境が厳しさを増す中であっても、市民の皆様がこれからも堺で安心して暮らし続けることができ、将来にも夢と希望が持てる都市であるように引き続き全身全霊を注ぎます。皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

◎ 夏本番 暑さを避けて 熱中症から命を守りましょう

7月になると昼の晴天や熱帯夜が続きます。昨年は全国各地で40度を超えるなど、災害級の暑さに見舞われました。日常生活や運動時の熱中症対策を心掛けましょう。

問 保健医療課 (☎228-7582 FAX222-1406)

熱中症を引き起こす条件

次の条件に当てはまると、熱中症が起こりやすくなります。
無理な運動を控え、適宜の休憩や水分補給を心掛けましょう。

環境

- ・ 気温が高い
- ・ 湿度が高い
- ・ 風が弱い
- ・ 急に暑くなった
- ・ 日差しが強い
- ・ 熱波の来襲

屋内でも要注意

- ・ 閉め切った室内
- ・ エアコンがない



からだ

- ・ 高齢の方、乳幼児、肥満
- ・ 身体に障害のある方
- ・ 持病のある方
- ・ 低栄養状態
- ・ 脱水状態
- ・ 体調不良

行動

- ・ 激しい運動
- ・ 慣れない運動
- ・ 長時間の屋外作業
- ・ 水分補給が不十分

熱中症アラートで現在のリスクを確認

環境省のLINE公式アカウント(QRコード)を友だち追加すると、熱中症警戒アラートの発表や暑さ指数の情報が届きます。



熱中症アラートが発表されたら

- ・ 不要不急の外出を避ける
- ・ 夜間を含めエアコンを使用
- ・ のどが渇く前に水分補給
- ・ 風通しの良い服装にする
- ・ 屋外やエアコンなどが設置されていない屋内での運動は原則中止

熱中症による救急搬送要請が、1番多いのは自宅から。屋内でも油断せず、エアコンなどで室温を調整し、小まめに水分を補給しましょう。

救急課職員



クールスポットを開設



7月3日～9月29日、外出時に暑さを避ける場所として、市役所や区役所、体育館などの一角を「クールスポット」として利用できます。

詳しくはこちら➔

